発行月：平成21年7月　　家族新聞　　第71号

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事　高橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
（渋川福祉センター内）
TEL0561-51-2878

地球上で年間約4万種の生物種が絶滅という推定も。

今は地球の歴史上、かつて経験したことのない大量絶滅の時代だといわれており、膨大な生きものが絶滅しているのです。愛知県の生きものを見ても、メダカ、ゲンゴロウ、キキョウ、フクジュソウなど少し前までは身近だった動植物までなかなか見られなくなりました。

大切にしよう自然からの贈りもの。

村上春樹氏の新作「1Q84」は「400字詰め原稿用紙に換算すると1984枚にのぼる重厚な長編」

スポーツクラブに勤める独身女性「青豆」と小説家志望の予備校教師「天吾」二人を主人公にした話が1．2巻それぞれ24章ずつ交互に進むストーリー展開はヤナーチェク「シンフォニエッタ」のタクシーの中でこの曲を聴いてから話ははじまる。

自然の恵みいつまでも

最近では ほとんど見ないヤモリ

（ジューベリー）

自然と森を山と川、森と都会。都市から離れた場所を考えている人々が多い。本当にその通りなのだ。しかし、この写真からして街の真中でしかも高山植物もあり、いろいろな生態系がいる場所があるのです。

都会の中にある、ある一軒の家から!!

（タガメの卵はじめてみる人）が多い。

（タガメ）

家の敷地内にビオトープをつくって、メダカ、カブトムシ、クワガタ、トンボ、タガメ、幼虫から生だてる。日光クスゲ、ブナ、シラガベ、クヌギ、野菜も含めて多種多様です。